

熊本日日新聞 読者の広場 若者コーナー

令和元年11月29日掲載

1年2組 佐々木啓太

僕は今ハンドボール部に所属しています。ハンドボールはマイナースポーツと言われています。僕は小学校からハンドボールをしています、スピード感や豪快なシュートなどがあり、とても迫力のあるスポーツなのでとても大好きです。

11月に県の新人戦のシードを決める大会がありました。僕たちのチームは前回大会で負けているチームとの対戦でした。今回は借りを返そうと思い挑んだ大会でしたが、結果は大敗でした。僕たちのチームは消極的で受け身の状態になっていました。プレー以前に戦う姿勢ができていなかったのだと感じました。

最近の部活動では叱られっぱなしです。プレーができなくて叱られたことは一度もありません。叱られるときは「話を聞いていない」「すぐ受け身になる」「消極的になってしまう」というような内容です。ハンドはチームスポーツなので誰か一人でもサボると守れなかったり、仲間の和を崩したりするとチームは崩壊します。まずは自分から意識改革をしていき、チーム全体につなげていきたいと思います。

11月30日から女子ハンドボール世界選手権が始まります。世界のトップチームが24チームも熊本に集まる機会はめったにありません。僕も観戦に行く予定です。僕は世界のトップのプレーや試合に挑む姿勢、チームの雰囲気を感じ取り、自分たちの目標である「九州大会出場」を達成したいです。